

研究開発

NTT西日本における研究開発の取り組み

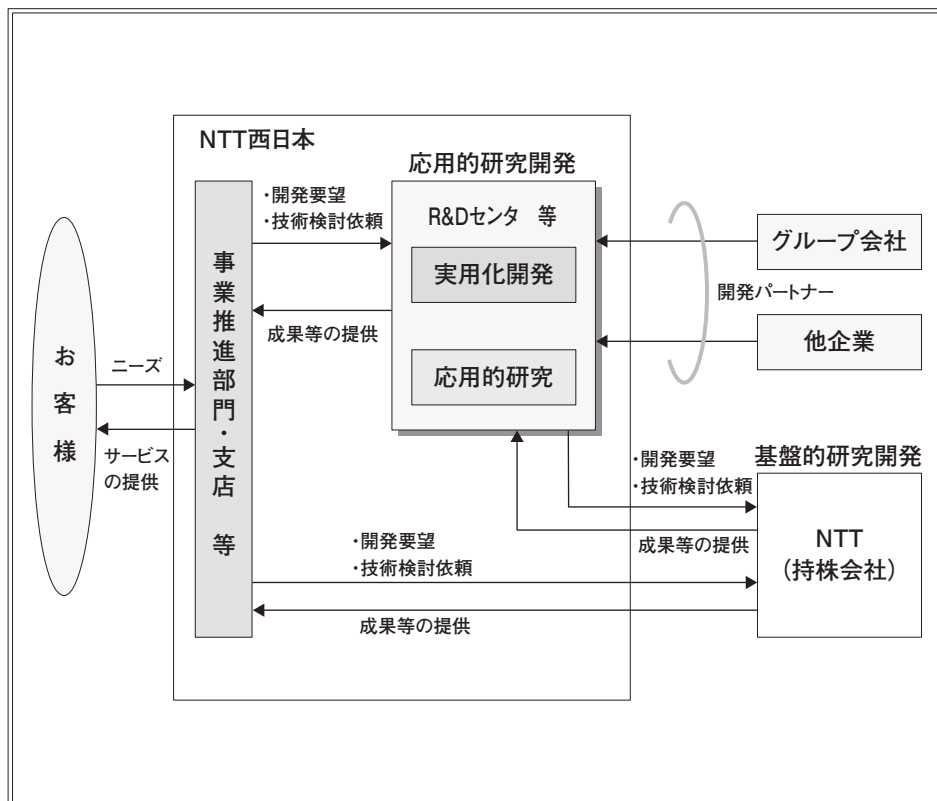
NTT西日本の研究開発は、質の高いサービスをタイムリーにお客様に提供するため、事業に密着したトライアルなどの応用的研究開発を行っています。

研究開発の実施にあたっては、NTT(持株会社)が行っている基盤的研究開発*成果や、グループ会社・他企業の技術も活用し、効率的な実用化開発や応用的研究の推進に取り組んでいます。

* 基盤的研究開発

サービスやネットワークに関する基礎・要素技術等、電気通信分野の基盤となる技術に関する研究開発

NTT西日本における研究開発(応用的研究開発)の位置付け



取り組み方針

- ①品質・信頼性の高い実用化開発の確実な推進
- ②将来ネットワークの実現に向けた応用的研究開発の推進
- ③新たな技術の普及に向けた応用的研究の推進
- ④研究開発業務を通じた人材育成

具体的取り組み

- ◆新サービスの提供及び、既存設備の効率化に向けた実用化開発
 - ・フレッツ 光クロスの機能拡充及び、効率化に向けた開発
 - ・ネットワークオペレーションシステムの高度化及び、効率化に向けた開発
 - ・電気通信設備のセキュリティ高度化及び、セキュリティサービスの機能拡充に向けた開発
 - ・固定電話サービス等の維持・効率化に向けた開発 等
- ◆将来における収益の糧となり得る応用的研究
 - ・IOWN技術を活用した将来サービスの実現に向けた検討
 - ・お客様ニーズの多様化に対応した新たなサービスの創造
 - ・安心・安全かつ大容量な将来ネットワーク技術の検討(オペレーション高度化、大容量ネットワーク、セキュリティ技術)